



なんぶ

議会だより

第67号

令和3年3月議会
発行/令和3年5月



コロナに負けるな新1年生

西伯小学校入学式

●令和3年度当初予算 ……2

●町議会広報探検隊NO.7 …16

●一般質問ダイジェスト ……10

令和3年度
当初予算

一般会計

賛成 10人
反対 3人

歳入・歳出 67億8200万円
賛成多数で可決

《当初予算の内訳》

令和3年度当初予算は新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業2761万円、未来に使える応援チケット購入事業（第2弾）1700万円、生活支援・地域活性化事業5890万円など、新型コロナウイルス対策の事業が多くあります。

3月
定例議会

3月定例議会は3月4日（木）から23日（火）までの会期で開催された。令和3年度一般会計、特別会計、条例の制定、令和2年度補正予算などが35議案、1件の陳情、4件の発議案が審議された。

討論

反対

保育園の問題では保育士の確保と老朽化した保育園の統廃合の問題があるが、統廃合の問題が先行している。統合や建て替えて保育士の確保ができるものではない。

会計年度任用職員は1年契約の職員を固定してしまっているだけ。同一労働同一賃金になっていない。雇用の平等が必要だ。

地域おこし企業人を約1千万円使って登用してデジタル推進課に配置されるが十分検討するべきだ。

JOCA関連事業は1573万円が計上されているが、十分な説明がなされていない。

しごとコンビニはシルバー人材センターが行っている仕事の登録をシルバーでない世代に拡張するだけ。わざわざ、企業へ委託する内容ではない。

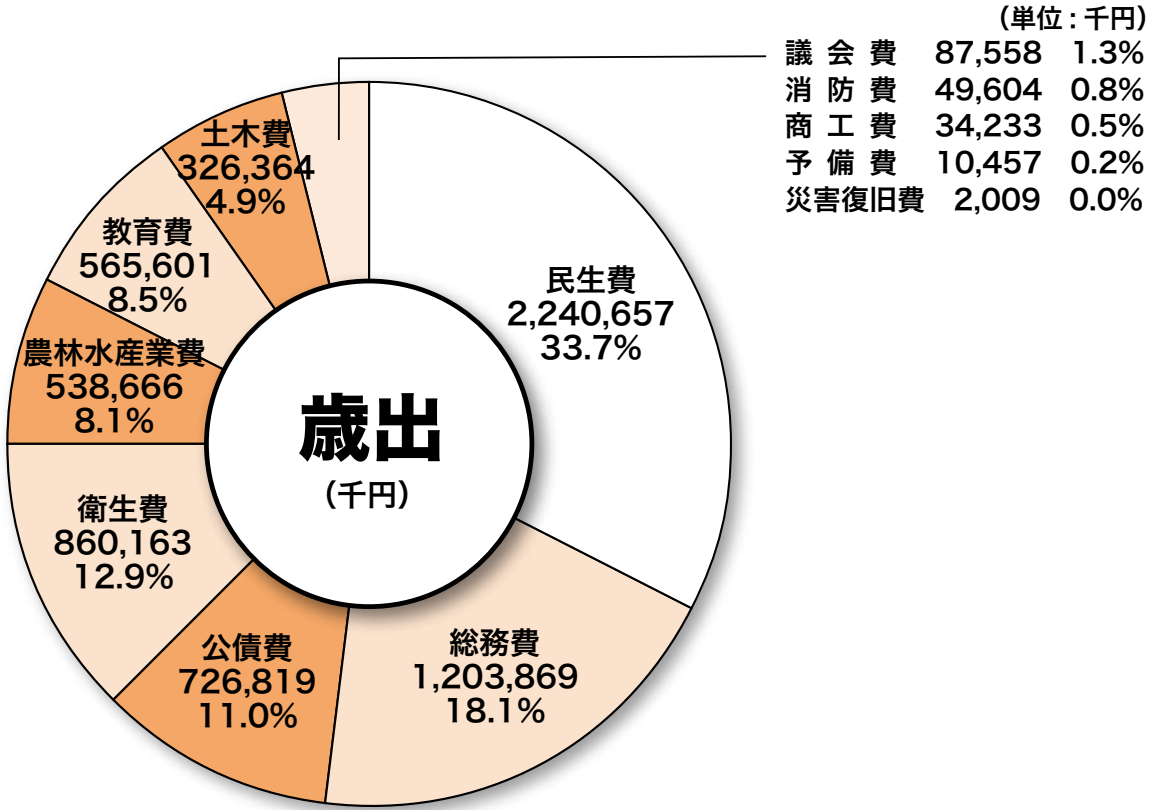
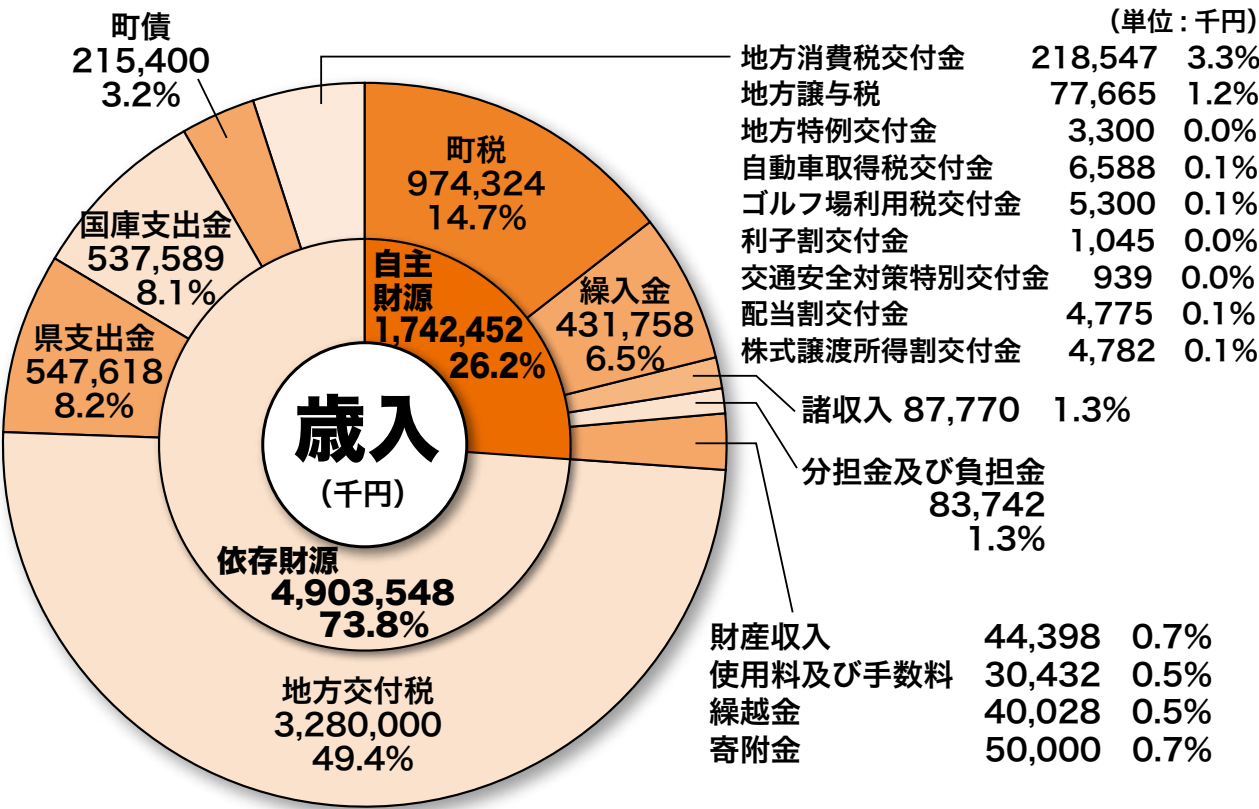
賛成

今年度は特に、新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業、全町民に5千円を支給する生活支援・地域活性化事業、6千円分のチケットを3千円で販売して町内の飲食店などを支援する未来に使える応援チケット購入事業、新型コロナウイルスの影響で経営が悪化した事業者に融資された資金の利子補給をする事業など町政執行に大切な事業がある。

介護・子育て支援など南部町が抱えている問題に、多くの予算が使われている。

自立支援介護給付事業費が増えている。これはJOCAが南部町内で障がい者支援事業としてサービスを増やしている。

しごとコンビニは南部町の地域文化にマッチングして町民が働きやすい環境をつくる。



議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
令和3年度一般会計予算採決結果	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

なんぶ暮らしの予算を審査

令和2年度補正予算の審査結果

●令和2年度南部町一般会計補正予算……………賛成多数で可決

討論

反対

国民健康保険被保険者2千人に対して町民皆さんの税金を法定外に国保会計に繰り出すのは組合健保などの他の組合の被保険者にとっては保険料の二重払いになり、町民の公平性を欠く判断である。

賛成

国保加入者の多くは高齢者である。つまり、この保険制度は高齢者が高齢者を支えなくてはならないという課題がある。増加傾向にある医療費とのバランスをとるため国、県が半程度程度税金を投入している。さらに、南部町の高齢化率は39%。町として一定程度の支えが必要である。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
令和2年度南部町一般会計補正予算	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×

●令和2年度南部町国民健康保険事業特別会計補正予算…賛成多数で可決

討論

反対

この5000万円の法定外繰り入れは、赤字を補填するためにストレートに繰り入れればペナルティーがあるので、基金に繰り入れ、そこから赤字補填をするもの。これを認めれば、基金がなくなるたびに、一般会計からの繰り入れが起こる。安易に一般会計からの繰り入れではなく、今後の国保財政に向け、根本的に真剣に考える必要がある。

賛成

国民健康保険税というのは、そもそも社会保障で、本来であれば税金で賄っていくのが筋ではないか。今回は総合的に判断して、住民への負担をこれ以上続けられないという立場で一般会計から繰り入れをしたものである。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三鴨	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
令和2年度南部町国民健康保険事業特別会計補正予算	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○

【その他の審査結果】……………全会一致で可決

- 令和2年度南部町後期高齢者医療特別会計補正予算
- 令和2年度南部町墓苑事業特別会計補正予算
- 令和2年度南部町農業集落排水事業特別会計補正予算
- 令和2年度南部町太陽光発電事業特別会計補正予算
- 令和2年度南部町病院事業会計補正予算

令和3年当初予算一般会計の主な事業

主な事業

新型コロナウイルスワクチン接種体制整備事業

2761万円

町民がワクチン接種しやすい場の設定を行い町民の命を守るとともに、正常な経済活動ができるように接種体制を整える。

新型コロナワクチン接種シミュレーションの様子（令和3年3月27日）

①受付

②予診票確認

③医師問診

④接種

⑤接種済証交付

⑥経過観察

未来に使えるチケット購入応援事業

1700万円

新型コロナウイルスの影響で売り上げが減少している飲食店で利用できる前売り券を販売することで、外食を控えている町民に利用してもらい町全体で飲食店を応援する。

生活支援・地域活性化事業

5890万円

町内全町民へ町内限定で利用できるチケットを配布し町民の生活支援を行うばかりでなく、町内の経済の活性化を促進する。

公共交通対策事業

6677万円

病院、通学、買い物など町民の移動手段としてデマンドバスを運行しマイカーに過度に依存しない交通の利便性を確保する。

まちづくり会社支援事業

3222万円

なんぶ里山デザイン機構が移住者や町内外の交流による賑わいの創出や就業支援、地域の空き家を活用し提供する。

JOCA関連事業

1573万円

多世代・多文化の交流・活躍を促進する居場所づくりと地域活動支援で生涯活躍のまちづくりを推進する。

地域おこし企業人活用事業

1019万円

民間企業人をデジタル推進課に配置し、民間スキルとノウハウを町の課題解決や魅力発信に活かす。

二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業

1737万円

町内の防犯灯のLED化を進めたり、家庭用発電設備等導入推進の補助を行い町全体の二酸化炭素排出削減の取り組みを進める。

【他条例の審査結果】・・・・・・・・・・ 全会一致で可決

- 南部町被災者住宅再建等支援条例の一部改正について
- 南部町営バスの管理及び運行に関する条例の一部改正について
- 南部町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例及び南部町消防賞じゅつ金及び殉職者特別賞じゅつ金条例の廃止について

特別会計予算の審査結果

●令和3年度南部町国民健康保険事業特別会計予算…………… 賛成多数で可決

討論

反対

昨年度はコロナ禍により国保税を据え置いたが、今年度の状況説明がないままの予算になっている。県での保険税の一本化にも反対し、応益・応能負担の割合、均等・平等割を考え直すことを求め反対する。

賛成

今年度の税率は確定申告が終わり、全体の所得が分かる6月議会で説明があると思う。県での保険税一本化で負担が増える可能性もあるが、所得割で7割、5割、2割の軽減もある。被保険者を守るための町の取り組みにも期待し賛成する。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
国民健康保険事業特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

●令和3年度南部町後期高齢者医療特別会計予算…………… 賛成多数で可決

討論

反対

令和4年度から、年収200万円以上の被保険者は、医療費の窓口負担を現在の1割から2割に増やす事となっている。医療機関にかかる機会の多い高齢者にとって大きな負担になることから反対する。

賛成

団塊世代が後期高齢になる。高齢化率が高くなり、若年層の負担も多くなる。若者の負担軽減と、元気な高齢者になるような制度にもなっているので賛成する。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
後期高齢者医療特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

●令和3年度南部町農業集落排水事業特別会計予算…………… 賛成多数で可決

討論

反対

農業集落排水事業の接続率は80％で、ここで止まって伸び悩んでいる。原因は使用料が高いからだ。米子市等と比較すると南部町の使用料が高いと聞く、今後公営企業化になることも含め反対する。

賛成

町は、この会計の使用料総額の約1.5倍の金額を一般会計からの繰入金として補てんをして事業を実施している。下水道事業は住民の暮らしにとっても、重要な事業だ。使用料は、市部と町内では計算方法が違いため、一概に市部が安くて町村が高いということではない。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
町農業集落排水事業特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

条例の審査結果

- 南部町議会議員及び南部町長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の制定について
 - 南部町複合施設条例の制定について
 - 公の施設の指定管理に伴う関係条例の整備に関する条例の制定について
- 全会一致で可決

●南部町一般廃棄物処理施設整備費積立基金条例の…………… 賛成多数で可決 制定について

討論

反対

西部広域が行うゴミ処理施設の建設費が、総額で約313億円というが、積算根拠も何も示されていない。発電施設の整備費が、いくら工事費かも示されていない。もっと明らかにすべきだ。ごみを燃やすことによって二酸化炭素は排出するが、発電して電気を作るからエコだというのは間違いだ。

賛成

令和9年度には、約1億9千万円の西部広域のごみ処理施設の負担金が必要なのはわかっているので、7年間で積み立てをして備えるのは至極当然で、財政負担の平準化を図る方が良い。基金条例を制定し、西部広域でごみの焼却施設を整備することを広くアナウンスし、住民に関心を持ってもらうことは良いことだ。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
一般廃棄物処理施設整備費積立基金条例の制定	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

●南部町課設置条例の一部改正について…………… 賛成多数で可決

討論

反対

提案されたデジタル推進課について、南部町が抱える様々な課題にどのように対応するのか、また、どんな未来図を描いているのか質問した際、まだ絵は描けていないとの答弁だった。もう少し組上げてから提案すべきである。

賛成

新型コロナウイルスの流行で、医療や経済など様々な分野でさらなるデジタル化が求められている。乗り遅れていた南部町のICTやデジタル化の普及について、遅れを取り戻すため、どこの町よりも早く進める必要がある。新設されるデジタル推進課には大きく期待したい。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
南部町課設置条例の一部改正について	○	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	×

●南部町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に…………… 賛成多数で可決 に関する条例の一部改正について

討論

反対

休職中一切給与を払わないというものだが、正規職員の場合は私的な心身の故障の長期休養でも一定の保証はある。会計年度職員と正規職員との格差が広がっていくのではないかと思い反対する。

賛成

休職中の給与を全く払わないのではなく休職、分限の理由の判断により条例を適用し大きな格差を生じさせず、会計年度任用職員の権利等を守り公平公正、安心感を与えるものだと思い賛成する。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の一部改正	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

その他議案の審査結果

- 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
- 辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
- 町道路線の認定について
- 区域外における公の施設の設置に関する協議
- 財産の無償貸付けについて
- 南部町複合施設新築工事(建築主体工事)に関する契約変更の締結について
- 南部町複合施設新築工事(電気設備工事)に関する契約変更の締結について

全会一致で可決

陳情

- 地域とともに歩む花回路の運営を願う陳情……………

全会一致で可決

発議案の審査結果

- とっとり花回廊の県有施設並びに地元の関係維持を求める意見書
- ジェンダー平等社会をめざす取り組みを求める意見書

全会一致で可決

● 消費税を5%に減税することを政府に求める意見書…

賛成少数で不採択

賛成

消費税は社会保障の財源である。2年前に10%に引き上げられたが、食料品などは軽減税率で8%のままである。消費税は日本で暮らす人が物を買うことでかかる税金で、平等な税金である。5%に下げれば社会保障の財源に穴があく。一度下げたものを元に戻すのは難しい。

反対

消費税の減税分は大企業の法人税減税分になっており社会保障には半分も使われていない。法人税は利益がなければ支払わない、しかし消費税は利益がなくても支払う税金である。収入のない人も生活困窮者も払う不平等な税金。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
消費税を5%に減税することを政府に求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

● 75歳以上の医療費窓口負担2割化の撤回を求める意見書…

賛成少数で不採択

賛成

これから先も高齢化が進む。74歳以下の人の負担を減らすために制度改正が必要。・窓口負担が1割から2割になることで880億円の財源が生まれる。現役世代の負担を軽減することが大きな目的である。

反対

武器の爆買いなど5兆2千億円も軍事費に使うのを止めるべき。毎年、厚労省は自然増の社会保障費を現行を維持するためにいくら掛かるかを試算している。今年は4千800億円だが3千500億円しか出していない。これが一番の原因だ。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
75歳以上の医療費窓口負担2割化の撤回を求める意見書	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○

● 令和3年度南部町浄化槽整備事業特別会計予算……………

賛成多数で可決

反対

合併浄化槽整備事業の区域は、他に比べて比較的高齢者世帯が多く、宅内工事をするにも工事の負担金が非常に大きな負担だ。公営企業会計移行に向けて520万円の起債が予算に含まれている。公営企業会計化を再度考え直してほしいことと併せて負担の軽減を求めて反対する。

賛成

この会計の事業費総額は6千万円で、一般会計からの繰入金は3400万円だ。ほぼ半分が赤字であり、繰り入れをしている厳しい会計だ。今年度は、3基の浄化槽設置工事を予算化し、更に事業を進める予定で、住民にとって必要な事業であり、賛成だ。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
浄化槽整備事業特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

● 令和3年度南部町公共下水道事業特別会計予算……………

賛成多数で可決

反対

公共下水道事業をはじめ3つの下水道事業は必要だ。しかし、100%の接続率を目指すには、使用料の負担を引き下げることだ。公営企業会計化に反対する。

賛成

公共下水道事業は、住民にとって重要な事業であるため賛成する。
令和6年度の公営企業会計化に向け、今起債を借りながら固定資産の評価等を進めている。下水道事業は、公営企業法の一部適用を行い、一般会計の繰入金も維持して行く方向だとうかがっている。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
公共下水道事業特別会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

● 令和3年度南部町水道事業会計予算……………

賛成多数で可決

反対

公営企業の根本から言えば、住民の福祉を考えるのが前提だ。赤字だから値上げというのはいかなるものか。水道会計が赤字になれば一般会計からの繰入れということを考えるべきだ。

賛成

昨年の7月の値上げに伴い、1億9千万円まで使用料徴収ができるようになった。結果的に200万円余りの黒字の見込みである。最低限の負担をいただくのはやむを得ないと思う。

議員名（議席番号順）	埴田	加藤	荊尾	滝山	米澤	長束	白川	三嶋	仲田	板井	細田	亀尾	真壁
水道事業会計予算	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×

【その他の会計予算の審議結果】……………

全会一致で可決

- 令和3年度南部町墓苑事業特別会計予算
- 令和3年度南部町住宅資金貸付事業特別会計予算
- 令和3年度南部町太陽光発電事業特別会計予算
- 令和3年度南部町病院事業会計予算
- 令和3年度南部町在宅生活支援事業会計予算

あなたの声を
町政に問う！



【質問の通告】
一般質問は、議題と関係なく行財政全般にわたる議員主導による政策論議で、通告制で行っている。

【一般質問の時間】
定例議会において行われ、南部町は議員からの質問時間は30分と定めている。町民皆様の声を町政に問います。

議員名	発言時間	質問事項
1 荊尾 芳之	30	1 新年度事業について
		2 里地里山を守ること
2 板井 隆	30	1 定住化対策の推進
		2 西伯病院のへき地医療について
3 亀尾 共三	30	1 風力発電施設計画を問う
		2 国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の軽減をはかる
4 仲田 司朗	30	1 地域プロジェクトマネージャーの職員採用について
		2 コロナ禍における町内の中小零細企業の支援について
5 真壁 容子	30	1 保育施策を問う
		2 町のごみ施策を問う
6 加藤 学	30	1 ワクチン接種について
		2 太陽光発電事業について
		3 水道料金について
7 細田 元教	30	1 コロナワクチン接種について
		2 国のデジタル庁創設について

荊尾 令和3年度の本町の重点施策の一つである、新型コロナウイルス対策について。何が起ったのか経験のない未曾有の大災害だ。町長をリーダーにしっかりと対策を取ってきているが、まさに特効薬と期待されるワクチン接種が、今始まるうとしている。コロナ対策のワクチン接種について町長に問う。

町長 新型コロナウイルスは、新型コロナウイルス感染症による死亡者や重傷者の発生をできる限り減らし、蔓延の防止を目的に、国の指示で県の協力により南部町で実施する。75歳以上の高齢者を優先接種とし、西伯病院を会場に病院の休診日である土曜日・日曜日に集団接種を計画している。

しかし、町にはワクチンが1箱分の975回分、これは487人分の配分しかないため、まず高齢者施設に入所中の方に接種いただき、次に75歳以上の方から希望を募り、集団による先行接種を行う計画だ。初回配分以降のワクチンの供給日は未定だが、随時情報提供を行う。

ワクチンの副反応やご自身がワクチンを接種してよいか悩んでいる方も多いと思うが、是非、主治医にご相談いただき、接種の可否についてご検討をお願いしたい。

コロナワクチン接種

令和3年度の重点事業

荊尾芳之議員

Q 新型コロナウイルスのワクチン接種は

A 75歳以上の希望者から集団接種を行う 町長



西伯病院

板井 隆 議員

Q へき地医療について

A 福祉施設と医療の融合で地域づくりに 町長

板井 西伯病院はへき地医療拠点病院指定を受け、準無医地区となる南さいはくエリアにおいて、4月以降、精神科を中心に巡回医療を開始する。住み慣れた地域で地域包括ケアシステム構築の一躍を担う地域医療施策について問う。

町長 へき地を支える医療として診療所を開設する。当院は県内唯一の精神科を有する町立病院としての役割を果たすこととなる。地域包括ケアの理念の下、現在、認知症予防、医療、心理的・認知的フレイルからのアプローチ等、医療の力を福祉施設と融合させ、地域住民との結びを強め、医療が担う地域づくりに発展させていきたい。

病院事業管理者

令和2年度、総務省は地域医療構想のさらなる推進を図るため、新たに不採算地区の中核的な公立病院に対する地方財政措置を創設した。

南さいはく地域が準無医地区として指定され、上長田会館で月一回、高齢者の方を中心に精神疾患全般、認知症等の精神科領域を中心に、



大型風力発電

亀尾共三議員

Q 経済産業省と鳥取県の環境影響評価方法書の対応は

A 発電施設に係るガイドラインを設置する 町長



亀尾 伯耆町と南部町の一部地域に、山の稜線を立地として、大型風力発電施設の計画が進められている。風力発電施設は、外国では地上よりも海上が基本。平成30年、経済産業省から「鳥取西部風力発電事業環境影響評価方法書」による5項目、

1. 風車の配置・取り付け道路、切土・盛土の計画
 2. 水環境、景観、生態系の適切な調査・予測の評価
 3. 騒音や低周波音の影響調査
 4. 動植物の状況を的確に捉える調査
 5. 広範囲の眺望景観・身近な景観への影響調査を行う事が勧告されている。
- また、鳥取県は「事業者が環境影響評価準備書の段階に向けて、以下の事項について十分に留意し事業計画を検討し、環境

影響評価結果、環境影響の回避、または低減に十分でないと評価した場合は、事業の大幅な縮小や廃止も含めて抜本的な見直しが必要である」とされている。

事業主体の日本風力エネルギー株式会社について問う。

①町は大型風力発電計画に反対を表明した、今後の対応は。

②町は、状況を把握し町民に知らせる必要があると考えるが、どうか。全町民に影響ある計画であり、事業者に対して説明会を開催するよう求めること。

町長 ①環境影響評価配慮書と方法書に対する意見で豊かな自然環境に影響を及ぼすことから本町の施設設置について反対を表明している。

自然環境と再生可能エネルギー開発事業との調和を図るために、事業者の債務などを定めた発電施設に係るガイドラインを設置している。

②町は事業者に対して集落への説明会の開催により事業の理解度、住民合意の形成を求めたいと考える。

中小零細企業の支援

仲田司朗 議員

Q コロナ禍での支援策は

A 事業継続につながる施策を実施検討

町長



仲田 町商工会から町内発注事業について、地元企業優先の要望書が提出されたり議会の方からも同様の要望がされている。新型コロナウイルスの流行の収束がみえず、一段と地元中小零細企業に経営危機が差し迫ってくる。支援策を考えているのか問う。

町長 コロナ禍における町内の中小零細企業の問題について新型コロナウイルス感染症拡大による影響は多くの事業者が受けているため、経済を立て直すためにも地域内経済の循環は可能な限りはかっけていくべきと考えている。

①行政要望により可能な限り町内事業者の活用を図るため町の発注業務においては、町内事業者への発注に努めている。また、30万円未満の小規模工事等につ

いては、新型コロナウイルス感染症による町内企業の疲弊も踏まえ、可能な限り速やかに町商工会へ契約希望者の選定依頼を行い町内事業者と契約を行っている。

②コロナ禍で経営が悪化している業種の支援は、感染症拡大によって事業継続を断念されることのないよう情勢を見極めながら施策を講じていきたい。

顕著に売上げが減少している業種を対象に一律30万円の定額応援金を支給している。（飲食業・宿泊業及び観光バス運送業）

③昨年6月に配布した一世帯当たり5000円の南部町応援商品券を3年度は一人当たりに拡充して配布する予定である。

④国や県の支援策とのバランスを図りながら今後も事業継続につながる施策を実施検討していきたい。

保育園政策

真壁容子 議員

Q 保育士の格差解消・待遇改善こそ課題では

A 社会保障全体の中で考える

町長



真壁 保育園の建て替え・統合問題が浮上している。町の保育園のあり方を考えると保育士不足は深刻だ。保育士の待遇改善、格差、公営・民営等の課題こそ町が方向性を示す責任があるのではないかと。このままでは先に統合ありきだ。町の姿勢を問う。

①保育士の待遇改善、格差解消をどのように考えているか。

②12月議会です「保育園建設と運営は密接な関係があり、伯耆の国の意向を交えながら検討し、行財政審議会に運営方針について諮問したい」と答弁しているが、伯耆の国の意向とは何か、運営方針について諮問するとはどういうことなのか問う。

③保育園のあり方について、保護者、町民の声を聞く機会を持つことを求める。

町長 ①待遇格差については、町職員にすれば、今年度より会計年度任用職員制度になり、賞与・手当の支給があり、多少なりとも改善できたのではないかと考えている。

格差解消だが、同じ町営保育園の中での数字が物語っているとおりだ。指定管理としてやってきた結果によるものであり、このことも問題があると思っている。同一労働は同一賃金であるという国の指標もあり、その考え方には賛同するが、社会保障全体の中で考えた場合、議論が必要と思う。

②今伯耆の国には、30人を超す正規保育士がいる。それをどう生かしていくのか考えると伯耆の国の意向は無視できないと認識している。

行財政運営審議会では、保育園の整備やその後の運営について、公設公営、公設民営、民設民営のメリット、デメリットを示し、どのようなあり方が町にとっていいのか審議いただく予定だ。

③保護者の意見はしっかりお聞きしたい。

一般質問

コロナウイルス感染症対策

加藤 学 議員

Q 社会的PCR検査の実施を求める

A 現状では実施予定なし

町長



加藤 新型コロナウイルス感染症対策はワクチン接種の段階にきた。西伯病院では接種体制が整いつつある。

しかし、新聞などの報道のとおり不透明な点が多い。当初、4月以降、65歳以上の高齢者の接種を予定していたが、計画通り進んでいない。

①今後の計画はどのようなものか。

②ワクチン接種とPCR検査の関係はどのように考えるのか。

③社会的PCR検査を南部町で行うことを求める。

町長 ①南部町には4月5日の週に975回分、487人分相当のワクチンが配分される。75歳以上の方で接種を希望される方を対象に集団接種を実施する予定だ。接種により、感染の重症化や死亡のリスクを防

ぐことを期待している。できるだけ多くの人に接種してもらいたい。

②ワクチン接種の目的は感染症による重症化や死亡のリスクを防ぐことと、死亡のリスクを低減して死亡を防ぐものである。

一方、PCR検査は検査することにより感染症の有無の確認ができ、その結果、適切な治療につながる。また、陽性反応が出た場合は追跡調査により濃厚接触者を対象に検査を実施すること、他の陽性者の有無の確認、感染拡大とクラスター発生を防ぐことにつながるものである。

③社会的PCR検査は医療機関、高齢者施設で集団感染を防ぐために施設の職員を対象にPCR検査を定期的に行うもの。県内では感染者がない日も多い。市中感染が大きく疑われる場合は社会的PCR検査の実施も検討する必要があるが現状では実施する予定はない。

デジタル推進課新設

細田元教 議員

Q 町民に対しての影響は

A 便利な行政サービスを目指す

町長



細田 国がデジタル庁創設を目指している。本町でもデジタル推進課が新設される。県下でも一番に新設されたと思うが、そのデジタル課が町民に対してどのような施策を行うか問う。

国がデジタル庁創設を目指す。身近な行政情報等をプッシュ送信したり、プッシュ配信など情報発信を強化し、日常的に民意を吸い上げる。

さらに、独居高齢者の見守り、通学路等での子供たちの見守りなどのシステムを開発する。

また地域通貨導入による地域循環型経済システムも、構築していく。マイナンバーカードの活用拡大による取得促進など、デジタル推進課を中心に検討していく。

町長 国はデジタル庁創設について、国の流れが大きく変わって来る。将来的に官民の各種手続がスマートフォンで60秒で完結する。具体的には、地方公共団体の主要な基幹情報システムが国において標準化される。国の情報を入力しながら、対応する。新年度ではデジタルを活用した出張型役場サービス事業を実証実験していく。

今後、デジタル化が加速的に進む事は明らかであるため、デジタルに慣れていたとき、便利だと思っていただけの行政サ―



令和2年度自治厚労表彰受賞

鳥取県町村議会議長会表彰

市町村議会議長として6年以上在職し、功労のあった者
秦 伊知郎 前議長

町村議会議員として25年以上在職し、特に功労のあった者
秦 伊知郎 前議長
亀 尾 共 三 議 員

町村議会議員として21年以上在職し、特に功労のあった者
井 田 章 雄 前副議長
細 田 元 教 議 員



亀尾 共三議員 細田 元教議員

南部町では4名5つの表彰がありました。

議会活動日誌

12月		
日	曜日	会議・行事
18	金	南部町・伯耆町清掃施設管理組合議会臨時会
22	火	南部箕蚊屋広域連合第8期事業計画進捗説明会
24	木	町政要望事項協議

1月		
日	曜日	会議・行事
10	日	南部町成人式
13	水	広報常任委員会①
18	月	令和3年度町政要望会 議会改革調査特別委員会
20	水	南部箕蚊屋広域連合臨時会 南部箕蚊屋広域連合第8期事業計画進捗説明会
21	木	広報常任委員会②
29	金	南部町議会臨時議会 議運・全員協議会・本会議 鳥取県西部広域行政管理組合議会臨時会

2月		
日	曜日	会議・行事
3	水	鳥取県西部町村議会議長会定期総会
12	金	議会運営委員会
16	火	南部町・伯耆町清掃施設管理組合議会定例会
17	水	鳥取県町村議会議長会定期総会
18	木	鳥取県後期高齢者医療広域連合定例会
19	金	令和3年度町政要望回答会

19	水	鳥取県町村議会議長会定期総会
22	月	鳥取県西部広域行政管理組合議会定例会
24	水	南部箕蚊屋広域連合議会定例会

3月		
日	曜日	会議・行事
3	水	議会運営委員会
4	木	定例議会 全員協議会・本会議
5	金	定例議会 本会議
8	月	定例議会 一般質問
9	火	定例議会 一般質問 複合施設建設調査特別委員会（複合施設建設現場視察）
10	水	常任委員会
11	木	常任委員会
12	金	常任委員会
15	月	常任委員会 南部町土地開発公社理事会
16	火	常任委員会
17	水	常任委員会
18	木	常任委員会
19	金	常任委員会 議会改革調査特別委員会 公立西伯病院調査特別委員会
22	月	定例議会 議会運営委員会・全員協議会
23	火	定例議会 本会議

南部町議会では全会一致で意見書を
鳥取県へ提出することになりました。

とっとり花回廊の県有施設並びに地元との関係維持を求める意見書

平成11年4月18日、全県公園化構想の推進として、県民に花と緑あふれる憩いの場の提供、観光振興そして花卉園芸振興の拠点とするとして鳥取県立とっとり花回廊が開園しました。以来、県民憩いの場として年々充実を重ね、地域住民、県民に愛され、また多くの県外、国外の観光客を集め、国内屈指のフラワーパークとなっています。地元においても、周辺地域の人々にふれあい・憩いの場を提供し、また、地域の高齢者、障がいのある人たちに園内管理として就労の場を提供し、南部町、伯耆町の花弁農家の生産する美しい花々を展示することにより、地域住民にとって花回廊は誇りであり生活の一部となっているといっても過言ではありません。これも偏に花回廊が民間施設ではなく県有施設であるからこそできたことではないでしょうか。

しかしながら、花回廊の入場者数は、平成15年度の51万3千人余りから年々減少し、近年（令和2年度を除く。）では30万人の前半で推移しています。入場者数の減少の原因は多々あると思いますが、しっかりと原因を究明していくことが大切です。ちなみに、令和2年3月18日開催の鳥取県指定管理候補者審査・指定管理施設運営評価委員会評価報告書では、評価結果として、施設設備の維持管理等、県内花卉の振興に大変低い評価が出ています。国内外の新規入場者、リピーターを獲得するためにも早急な改善の必要があります。

一方、鳥取県では、県有施設、資産の有効活用の方策を検討するとして、県有施設・資産有効活用会議を設立し、官民連携やPPPに積極的に取り組みが進められており、その流れは、県有観光文化施設にも及んでいると仄聞しております。

花回廊は、以上述べたとおり、観光の推進、地域、地元住民の憩いの場、地域の高齢者、障がいのある人たちの就労の場そして南部町、伯耆町等の花卉園芸の振興に大きく寄与をしています。このことを念頭に設置目的に沿って是非とも県有施設として堅持したうえでの運営方法を鳥取県、鳥取県議会で活発に議論していただきたく存じます。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和3年3月23日

鳥取県西伯郡南部町議会

鳥取県知事 平井 伸治 殿

町議会広報
探検隊
NO.7

これからも、引き続き
「野の花」をよろしく
お願いします。



「野の花」これからどうなるの？

町民皆さんの拠り所と
なることを願っています。

特産センター「野の花」販売協議会 会員募集のお知らせ

農産物他の出荷(会員制)にご協力をお願いします。

【会員募集要件】

南部町・伯耆町で農産物他を栽培している方。

会員年会費 2,000円

農産物他出荷販売手数料 売値(税込み価格)15%

※販売は担当者が販売しますが、商品は持ち込んでいただきます。

【申込み方法】

営業日に直接、特産センター「野の花」までお越しください。



販売協議会会長
野 口 晴 正

「とっとり花回廊」が平成11年に開園して以来、特産センター「野の花」販売協議会で地域の農産物・果実など特産品を町内外の来園者の皆さんへ販売してまいりました。

この度、指定管理者の撤退により「野の花」施設が南部町直営となり、私たち販売協議会で受け、引き続き特産品の販売、イベント開催で対応することとしました。

今のところ、コロナの影響で花回廊の来園者も少ないことから当面は週末、祭日の営業としています。

今後、四季それぞれの農産物・果実など地域皆さんのご協力で、花回廊来園者の皆さんに南部・伯耆町の良さを伝えていきたいと思っています。皆さまのご協力とご利用をお願いいたします。

あとがき

この文章を記しているのはまだ4月ですが、この議会だよりがそれぞれのお宅へ届くのは5月末近くになることと思います。

令和3年3月定例議会は3月23日には終わっていましたが、議会報が届くのは5月末近くです。

その差は2カ月もあります。なかなか、タイムリーにならないものだと思います。

当用漢字の使い方について前回の議会だよりで指摘を頂きました。議会だよりの漢字表記については当用漢字の使用を中心にはたいと思っています。

数字の表記は「新聞用字用語集」を参照とします。

(加藤)

広報常任委員会

委員長

副委員長

委員

加藤 学
荊尾 芳之
景山 浩
板井 隆
白川 立真
長束 博信
米澤 睦雄
谷田 光雄